

## 研究統括センター臨床研究部門

# News Letter



News レターVol.14 では、2020 年 10 月発足の URA の活動内容について、紹介いたします。



### URA とは？

URA (University Research Administrator) とは、研究者および事務職員とともに、研究活動の企画・マネジメント、研究成果の活用促進を行い、研究者の研究活動の活性化や研究開発マネジメントの強化を支える業務に従事する人材のことをいいます。

日本医科大学では、2020 年 10 月に URA が任命され、現在は 3 名の URA が研究統括センター研究戦略部門を兼務し、活動しています。



### メンバー

#### 坂井 敦 (講師/薬理学)

2004 年に薬理学分野に着任。早稲田大学理工学術院、客員講師。本法人研究成果有体物アドバイザー、組換え DNA 実験安全主任。日本薬理学会学術評議員。主な獲得研究費(代表)：基盤研究(B)2 件、基盤研究(C)2 件、若手研究(B)2 件、挑戦的研究(萌芽)、AMED 慢性の痛み。特許出願 3 件。

#### 松村 智裕 (助教/共同研究施設)

1997 年 4 月に着任、2024 年 4 月より共同研究施設形態解析研究室。研究成果有体物アドバイザー兼任、組換え DNA 委員会委員。専門分野：生化学、分子生物学、構造生物学。所属学会：日本生化学会、日本痛風・尿酸核酸学会、日本蛋白質科学会。

## 國村 有弓 (助教/医療管理学)

2023 年 4 月に医療管理学に着任。中央倫理委員会事務局、利益相反マネジメント委員会事務局兼務。獲得研究費：研究活動スタート支援 1 件、若手研究 2 件。2023 年 3 月まで解剖学・神経生物学分野で大学院生、ポスト・ドクター。研究手法：げっ歯類を用いた in vivo 実験（ラットにおける無麻酔・無拘束下での頻回採血等）、ホルモン測定（RIA, EIA）、免疫組織化学、in situ hybridization 等。



### 支援内容

URA は研究推進課や知的財産推進センターと連携し、研究者の皆様の研究活動をサポートします。

- ・ 研究戦略立案支援
- ・ 研究資金獲得支援（科研費・AMED 等 申請書添削、ヒアリング対策など）
- ・ 発明の発掘・相談（特許出願など）
- ・ 学内・学外からの技術指導相談
- ・ 学内・学外との共同研究の仲介・紹介
- ・ シーズ発表・展示会出展支援



### 活動

#### 知財戦略を見据えた研究推進

知的財産推進センターの事務室員と URA がチームとなって、「知財戦略を見据えた研究推進」という視点から研究者を支援します。

主な活動内容は、研究者を訪問し発明発掘、発掘された発明の権利化支援、権利化した知財の実用化支援、研究リスクマネジメントなどです。

これまでに支援した件数は、以下の通りです。

発明相談：45 件

発明発掘：36 件

出願支援：28 件

#### URA 研究戦略マネジメント勉強会

早稲田大学と共に、研究支援者、執行部、研究者を対象とした勉強会を 2022 年より年に 1 回開催しています（オンライン/対面のハイブリット開催）。2024 年は早稲田大学にて、株式会社日立製作所研究開発グループの手嶋達也先生に、「イノベーションを生む産学連携を目指す民間企業の試み」をテーマにご講演いただきました。2025 年は日本医科大学で開催予定です。



## 相談窓口

こんなときは、URA にご相談ください。

- 研究の相談にのって欲しい（詳細が定まっていなくても OK）
- 問い合わせたいことがあるが担当部署が分からない
- 共同研究先を探している
- 研究成果を社会実装したい
- 研究シーズの発表をしたい
- 研究支援事業の情報が欲しい

HP もぜひご覧ください。



上記以外のお問い合わせも大歓迎。お気軽にご相談ください。

ura★nms.ac.jp （★を@にしてください）

特に臨床研究に係る相談については、c-soudan★nms.ac.jp にご連絡いただいても OK。

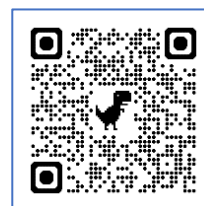
詳細は [News レター vol.9「ARO にできること」](#) をご参照ください。

## 耳より情報



### 「臨床研究中核病院が実施する研修について」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_40193.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_40193.html)



2024 年度の開催時期と内容については、上記 URL 又は QR コードからご参照ください。

既に終了している研修もありますが、10 月から 12 月にかけて土曜日、日曜日開催の Web 研修が豊富  
ですので、休日を利用しての参加も可能です。

<対象> 医師研修、上級者臨床研究コーディネーター養成研修、倫理委員会・治験審査委員会委員  
養成研修、委員長向け研修・・・詳細については各施設の HP をご確認の上、参加申込をお願いいたします。

News レターについてのお問合せは研究統括センター 臨床研究部門 まで

Mail : [dcsweb.group★nms.ac.jp](mailto:dcsweb.group★nms.ac.jp) 電話 : 03-3868-9162